

平成 29 年 10 月 27 日
神付市民農園管理組合

連日の雨続きで育ちかけた白菜や大根といった野菜の生育に影響するのではないかと心配です。この雨で種まきの時期を失ってしまったという方でも、今から間に合うのがハウレンソウ、小松菜などで、冬越しの野菜はタマネギ、イチゴ、エンドウ、ソラマメなどです。秋はつるべ落としという諺があるように、早く日が暮れ寒くなりますので晴れ間を見つけて遅れないよう種蒔き、植え付をして下さい。

今、国の特別記念物コウノトリの餌であるドジョウやフナがいる米作りを確立、今は県下の有機農業の推進に尽力され、当農園での有機農業教室でもお世話になっている方に講演をしていただくことになりました。コウノトリが野生復帰するまでの苦労話や、なぜ有機農業が必要かなど楽しいお話が聞けるのではないかと思います。

秋の収穫祭

11月12日（日）午前10時（雨天決行）

講演 西村いつき氏

演題 「コウノトリが教えてくれたもの」

兵庫県農政環境部農業改良課参事、兵庫県立大学大学院 客員准教授 博士（教育学）

野菜品評会

自分の畑で収穫した野菜を出品して下さい。珍しい野菜大歓迎。優れた作品には景品あり。

会費 中学生以上500円、小学生300円、稚園以下無料

食事 新米とピザ

参加される方は必ず交流館のボードに名前を書くか、Fax (078-954-0190) で

農園交流館の下にヤギの小屋が完成

神戸市から雄と雌二頭のヤギを頂いて農園近くの畑で草を食べていますが、草がなくなって寒くなれば新しく出来た小屋につれてくる予定です。人懐こくて甘えたのヤギです。かわいがってやって下さい。

料理教室（第3回ふるさと村料理教室）

11月18日（土）午前10時より

参加費 1500円 募集予定人数 30名

新米ご飯の鳥そぼろ丼 スペニッシュオムレツ

キノコたっぷりスープ

詳しくは交流館のポスターで



お願い

地面の軟かいときに畑に車で進入すると、動けなくなることがあります。また、脱出できても後には、轍が残り、水はけを悪くして乾きにくくなり、春になると草刈りをしますが、轍のところは、短く刈れませんので、できるだけ、轍を作らないように皆様のご協力をお願いします。